

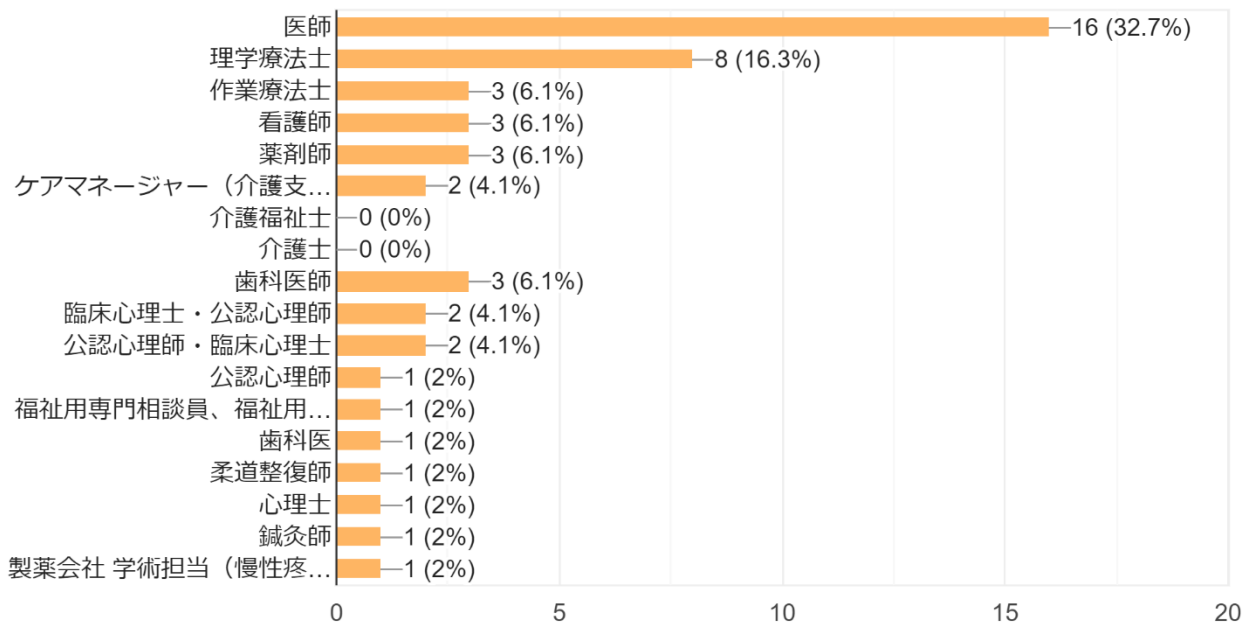
## 第2回集学的診療セミナー 「関節リウマチに対する集学的診療の構築」 アンケート集計結果

2022年2月20日(日) 14:00~17:00 (オンライン開催)

参加者数 計 83名 (オンライン 76名 登壇者 7名)

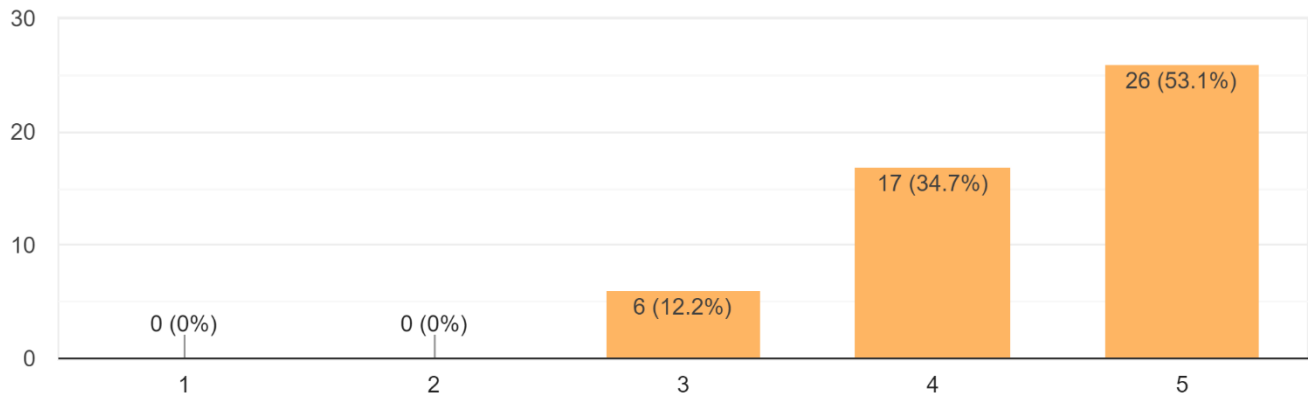
### 1. あなたの職種を教えてください。

49件の回答



### 2. 本セミナーの感想をお聞かせください。

49件の回答



よくなかった

よかった

### 3. 本セミナーについてご意見・ご感想をご記入ください。

- ・心療内科領域の話はとても良かった
- ・全人的医療について学ぶことができました。
- ・いろいろな職種の方のお話を聞いたのがよかったです。
- ・今後、患者様の訴えをアセスメントする際に、心療内科からのアプローチを取り入れて検討していくことを学ばせていただきました。
- ・チーミングの大切さ、先生方の熱意、本当に感銘を受けました。ありがとうございました。
- ・リウマチで初めての試み素晴らしいです。
- ・普段あまりお聞きすることのない、関節リウマチ、緩和ケア領域のお話が伺えて、普通の臨床（慢性痛診療）にも大いに活かせるメッセージを頂きました。ありがとうございました。
- ・様々な職種の視点を伺えて勉強になりました。一つの事例について多職種がどう関わったかを挙げていただくのもいいかもしれません。
- ・関節リウマチと集学的医療の関係について理解が浅く、視野を広げておこうと参加させていただきました。大変参考になりました。また逆に、今回のセッションを通じて、慢性疼痛の理解のこの点が重要なのかと、そういったところが浮き彫りになり、大変勉強になりました。ご案内をいただいたこと感謝いたします。
- ・リウマチがテーマにもかかわらず、歯科医師が参加させていただきました。でも慢性疼痛を扱うと言う点で共通すること、普遍的な話を伺うことができました。特に、僭越ながら橋本淳先生のお人柄に、感銘を受けました。最後に「将来的に、医師なら皆がこのような診療ができるようになることを願って・・・」というような趣旨のご発言がありましたが、共感します。
- ・日頃、リウマチ・その他の慢性疼痛で閉じこもり生活になったり自暴自棄になっている方をお見かけすることがあります。今日の先生方のご講演をお聴きし、私たち福祉職にできることとして経済的なこと家族関係など生活上の不安感の相談をお聞きしたり、生活の幅を広げていただく支援があると思いました。生活の幅を広げることで患者さんの不安の割合を減らすことができればお役に立てると思いました。どの先生もとても分かりやすくご講演いただきよくわかりました。ありがとうございました。
- ・心理学的なアプローチについて勉強したかったので、とても参考になりました
- ・リウマチ疾患から痛みの管理、患者心理、がん性疼痛まで、幅広く学ぶことができ、大変勉強になりました、有り難うございました。
- ・関節リウマチや慢性疼痛の捉え方について新たな学びがありました。ありがとうございました。
- ・大変勉強になりました。
- ・色々な取り組みについて知ることができ良かった。

- ・集学的アプローチの進め方をより具体的にご教授ください
- ・また、休みの日に、自宅で、web セミナー、参加出来る事に、ありがたくおもいます。会場に、アシを 運ばず 専門医の先生の 講演を 聴ける事に 感謝 いたします。
- ・RA の集学的治療に対する橋本先生の情熱がひしひしと伝わってきて感銘を受けました。
- ・具体例が知りたい。
- ・看護師の活動、情報の共有で工夫されている点なども伺いたかった。
- ・痛痛に対しての取り組みが出来ているお話がとてもよかったです。どこの地域でも受ける事ができたらと思いました。
- ・参加者の音声が途中で入り気になりました。主催の設定で音声のコントロール可能でしょうか。
- ・RA の関節破壊機序の最新知見を知ることが出来て良かったです。
- ・痛みをもとに全人的な理解につながりました。
- ・リウマチ膠原病専門ですが、慢性疼痛症に対するアプローチ法の勉強になります。
- ・今まで知らなかった知見を得ることができた
- ・RA と慢性疼痛との関わりについて学習できました
- ・現在取り組みされている内容やリウマチケアの難しさがよく分かった。
- ・”リウマチ患者さんは、あまり接点がなかったのですが、検査データでしか判断しない診療科の先生方にもっと広めたいと思いました。と、同時にもう少し私もリウマチの知識をつけて、こぼれた患者の受け皿になってあげないといけないなとも思いました。緩和ケアチームの介入は、素敵だと思いましたが、慢性疼痛患者でもがん緩和ケアのように介入加算が取れるようにならないと人が増やしてもらえず、実現はまだ難しい気がします。加算が取れるようになるよう、慢性疼痛事業の先生方や野田聖子さんに頑張って欲しいです。
- ・勉強になりました。またよろしくお願い致します。
- ・事前に資料配布もあったので、講義を聞きやすくてよかったです。
- ・貴重な講演ありがとうございました。

#### 4. 今後のセミナーについてのご要望がありましたらご記入ください。

- ・チーミングや課題志向についてのセミナーを受講させて頂きたいです。
- ・研修医とか若い先生方にも是非知っていただきたいようでした。
- ・これからも楽しみにしています。
- ・様々な疾患や、様々な職種の講演を伺うことができる本セミナーは、本当にありがたいです。
- ・大脳で痛みを認識する基礎的なメカニズムについて最新の知見を一コマでもあると嬉しいです。

- ・特にありません。
- ・心理社会的支援を必要としている人へのアプローチのセミナー
- ・まだまだ online での開催となると思われます。接続トラブルなどを考慮し、15分程度前からの入室、申し込み時点で初めて参加する人へのルールの提示があると良いと思われます。
- ・実臨床での治療困難な症例提示、治療方針など。
- ・今後ともよろしくお願いします。
- ・集学的診療についてより深く
- ・リウマチの病気についてのさらに詳しい説明と患者様の声、福祉用具の必要性についても教えてほしかった。

## 5. その他

- ・集学的治療的診療セミナーは大変ありがたいです。今後も続けていただきたいです。一定期間、オンデマンドでも観れるともっと嬉しいです。
- ・特にありません。
- ・2月17日にオンライン参加を申し込み受付されたが、入室URLが届かず、視聴できなかった。
- ・特にありません

## 6. 本セミナーをどこでお知りになりましたか。(複数回答可)

49件の回答

